

利根中央病院を受診された患者様へ

当院では下記臨床研究を実施しております。本研究対象者に該当する可能性のある方で、自身の診療情報を提供することを希望されない方は、「不同意書」の提出をお願いします。
※「不同意書」は病院1階総合支援センターにあります。

研究名	手根管症候群術後の術後包帯の影響の検討
承認番号	臨研倫審 2021 年度-9
当院における 研究責任者	整形外科 部長 細川高史
他施設における 研究責任者	なし
研究目的	手根管症候群は上肢の末梢神経障害で最も頻度の高い疾患である。本邦および米国のガイドラインでは手術が最も推奨される治療法とされている。手術後の問題としては手指のむくみと創部およびその周囲の痛みが代表的である。本研究では手術後の包帯固定がむくみや術後の痛みにどのように影響するかを検討し、今後の治療に活かせる術後固定方法を見つけることを目的とする。
研究期間	2022 年 1 月 24 日 ～ 2024 年 1 月 31 日
研究対象となる方	2022 年 1 月から 2024 年 1 月に当院で手根管症候群手術を受けられた方
研究方法	包帯とギプスで1週間固定する「圧迫包帯法」と、簡単な包帯固定の「簡易包帯法」のどちらも一般的であり、優劣が定かではない。術後に「圧迫包帯法」を施した群と、「簡易包帯法」を施した群で術後経過を比較する。
他施設への試料及び 情報提供の有無	なし
個人情報の取扱い	学会等発表の際は連結可能匿名化を施す
利益相反の有無	なし
(お問い合わせ先)	利根中央病院 整形外科 Tel: 0278-22-4321
備考	